

【CTIN とは】デザイン・フェスタ（毎年2回東京ビッグサイトで開催）やデザイン・フェスタ・ギャラリー原宿などでの鉄道写真・花火写真展示、ライブ写真の撮影及びアーティストさんへの提供などで活動する個人ユニットです。

【主な活動範囲】埼玉県・秩父鉄道沿線及び宮城県を中心とした南東北。但し、機会に応じて日本全国どこでも行きます。花火は関東北部・南東北を中心に年十数大会。ライブはアコースティック系が多いですが特に限定していません。

今号は Design Festa に伴う特別構成。
倍増の8面構成となっていますので、
どうぞ裏面も折り返してご覧ください。

ようこそ！ Design Festa Vol.35 へ！

5月12日（土）、13日（日）の両日、東京ビッグサイト西1ホール

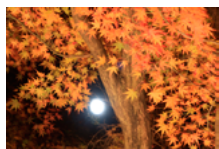
E-368 ブースで写真展示、ポストカード販売してます。



presents 秩父路総天然色

4回目のデザフェス出展、原点である「色」に立ち返ります。埼玉県北部を走る秩父鉄道にて2012年4月現在、電車で7種類、機関車で4種類の塗装を行い、運転していることがCTINの展示の原点となっていますが、今回の展示では、秩父路に溢れる様々な「色」をお楽しみ頂ければと思います。

日本の元気は観光から。電車に乗って出かけましょう。



※物販メニューは裏面左上をご覧ください。

【制作・配布ご協力店舗】



牛たん 炭焼 利久 東七番丁店

仙台駅東口から徒歩3分

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-3-22

Tel/Fax : 022-296-3577

<http://www.rikyu-gyutan.co.jp/> (オンラインショップ)

<http://www.gnavi.co.jp/rikyu/> (店舗紹介: ぐるなび)



※ 関東地方にも5店舗あります。(イオンレイクタウン店・池袋店・赤坂店・アトレ吉祥寺店・仙臺たんや利久 東京駅店)

CTIN でライブ撮影を行っている、
おすすめのアーティストさんをご紹介します。

主な出演会場：代官山 NOMAD、志津 Sound Stream、赤坂 Graffiti、
四谷天窓 .comfort、心斎橋 Soap opera classics など
公式サイト <http://uta-showa.com/>



「中性的な声 歌謡で POP な歌うたい」と自ら売り込んでいる通り、特徴的でありながら、力強く訴えかけられるような中低音が響く歌声が魅力の、ピアノ弾き語りシンガーソングライター、詩 -uta- さん。

一方、MC はもとより、普段お話しさせて頂いていても思うのですが、人としての親しみやすさは観客の我々だけでなくアーティスト仲間の皆さんも感じていらっしゃることでしょ。

詩 -uta- さんは「月ときどき太陽」と銘打つ自主企画を3年にわたって行ってきましたが、3周年にしてファイナルのイベントを5月27日に開催されます。(詳細下記)

詩 -uta- さんにも「こだわり」について伺ってみました。

Q1. あなたの「こだわり」は何ですか？

エンターテイナーな生き方。地味でもいいんです。

誰かと時間を共有している限りハッとさせたいし、自分もハッとしていたい。

そこで生まれる笑顔に小さくも大きな幸せを感じてしまいます。

普段は只の根暗なんですけどねー(笑)

Q2. 読者の皆様に一言お願いします。

「中性的な声 歌謡で POP な歌うたい★詩 -uta-」です！

ジャパニーズ小節ちょい混じりの歌い回しで、鍵盤を味方にバラードからユラユラ、時に激しく POP & ROCK に乗せて想いを叫んでいます。

初めましてのあなたにもあなたにも是非！その時その時のリアルな感情をライブ会場で体感して頂けたら嬉しいです！

“会いに行きたい詩が在る” そんな風に感じて頂ける様、日々全力で歌っております。よろしくお願いしますね♪



2012年3月14日
代官山 NOMAD にて



2012年3月29日
赤坂 Graffiti にて

【CD】「Hello, new world」

2012年1月29日発売、8曲入り 2000 円

ライブ会場、詩 -uta- 公式サイトで発売

1. 拝啓 貴方様。
2. ギターになりたい
3. 無縁の鎖
4. サヨナラの代わりに
5. 虹の花
6. ドミノ倒し
7. 無数のロンリー
8. オヤスミセかいサヨナラきのう



【直近のライブ予定】 5月13日(日) 秋葉原 Live Garage 秋田犬

5月19日(土) 四谷天窓 .comfort (高田馬場) / 5月20日(土) 北参道ストロボカフェ

※詳細は詩 -uta- 公式サイトにてご確認ください。

詩 -uta- 企画 3 周年ファイナル FES 「月ときどき太陽 Vol.10」

【会場】 渋谷 Star Lounge <http://www.starlounge.jp/> 【日時】 2012年5月27日(日) 開場 13:20 開演 13:50

【料金】 前売 2500 円、当日 2800 円 + 1Drink 500 円 or 5Drink 2000 円 (5Drink を選ぶと 1Drink お得！)

【出演】 詩 -uta- (トリオ u.t.a.) / ともち (from 渋谷 gee-ge) / ヒグチアイ / 木下直子 / 吉村かおり / 森本真伊子 / 河野圭佑 / 葉山久瑠実 (from 大阪) / セルフィッシュ・ジーン / Sky follow me (Key. 詩 -uta-) / QLTONE / 松藤量平 / オトホリック / 同心円 / マリエ / 菅田紗江 / 齊藤麻里 / カヨコ (from 大阪) / 佐々木詩菜 (from 京都)

【チケット】 チケット (実券) をお持ちの方からの優先入場となりますので、詩 -uta- ライブ会場での購入をお勧めします。

予約または郵送販売を専用メールアドレス tsuki-toki527@uta-showa.com にて受け付けています。

件名欄は「予約 (or 郵送) 希望」、本文にお名前、予約 (郵送) 枚数を記入してください。

郵送ご希望の方はお名前 (フルネーム) ・郵便番号 ・住所もご記入をお願いします。

尚、上記は出演全 20 組共通の予約アドレスとなります。その他詳細は詩 -uta- 公式サイトを参照願います。

CTIN では、ライブ写真の撮影に際して必ず事前にアーティストさん及びライブ会場、イベント主催者さんの了承を得た上でを行っています。会場の後方または側面壁際に構え、フラッシュは使わず、状況に応じてシャッター音の出ないカメラを使用するなど、他のお客様にご迷惑をお掛けしないよう努めています。

今回はデザフェス記念拡大版につき、Artist Selection はもう一組、ツツリ・ツクリさんをご紹介します。x 面へどうぞ。

CTIN でライブ撮影を行っている、
おすすめのアーティストさんをご紹介します。

主な出演会場：四谷天窓.comfort、代官山 NOMAD、下北沢 SEED Ship、
下北沢 Com.Cafe 音倉、下北沢 mona records、赤坂 Graffiti など
公式サイト <http://tsuzurizukuri.com/>



ピアノ・ボーカル菅井宏美さん（愛称：ムム）、パーカッション金山典世さん（愛称：てん）によるユニット、ツヅリ・ツクリ。礼に始まり、礼に終わる、気持ちのいいライブを見せてくれます。

6月10日にワンマンライブを控えているということでご登場をお願いしたのですが、本紙の編集を始める前に Sold Out となっていました。嬉しい悲鳴です。

もし魅力を感じて頂けたなら、他のライブでも良い演奏を聴かせてくださるはずなので、是非足を運んでみてください。

ツヅリ・ツクリのお2人にも「こだわり」について伺ってみました。



2012年4月29日 代官山 NOMAD にて

金山典世 (Per.) Noritsugu Kanayama



Q1. あなたの「人として」の「こだわり」は何ですか？

なるべく努力する事。
僕は自分自身に劣等感を感じてしまう性格で、何か常に不安を感じている事が多いです。
なので、自分のその不安を取り除く為になるべく努力をしようという心掛けています。
自分が自分であるため、何かしていないと不安で押しつぶされそうになってしまうんです。
それでも、まだまだ全然足りていないので、ギリギリ踏ん張っている毎日ですが（笑）

Q2. あなたの「ミュージシャンとして」の「こだわり」は何ですか？

音の入れ方はこだわっています。
こだわりは沢山ありますが、最近は特に「ここにこの音が必要か」を考えています。
たった一つの音符でその作品が大きく左右されると思うので、凄く気をつけている部分です。
ただ、ライブは生ものなので、その「必要な音」という定義が毎回違う。
CDでは「いらない音」も、ライブでは「面白い音」に変わるんです。

その見極めが難しいし、面白いですね。

Q3. 読者の皆様に一言お願いします。

夜、街を眺めるとそれぞれのお家に明かりが灯っています。
その一つ一つに生活があり、そして人生が詰まっています。
皆様の生活、あるいは人生にツヅリ・ツクリの音楽が少しでも関わればのなら、こんなに嬉しい事はありません。
皆様の生活の一部になれる事を祈っております。

菅井宏美 (Vo.&Pf.) Hiromi Sugai



Q1. あなたの「人として」の「こだわり」は何ですか？

雑音に身を任せる日々の中でも、何処かで無音の自分にリセットすること。
心臓の鼓動、血管の青い筋、耳鳴り、細胞の動く音。
無音の中にある、今確かにある自分を確認したい。
どの場所においても、どの時代においても、流されないのはきつとこの音。

Q2. あなたの「ミュージシャンとして」の「こだわり」は何ですか？

自分の理論をつくり過ぎないこと。
こだわり過ぎなくても、十分私は私らしいと思うから。

そして、音楽家である前に人であること。
忙しい日々の中で聞いてくれている人、思うところがあっても黙って見ていてくれる人、そんな人たちに支えられていること、私は人だから、それを感謝できる長所も、忘れてしまう短所も持ち合わせている。
だから、それを肝に銘じて、忘れない努力をしていきたい。

Q3. 読者の皆様に一言お願いします。

「ツヅリ・ツクリ」は、私の人生が今まさに体感している「感動」です。

もし、あなたがこの音楽を聞いてくれたとして。
私達がこの「感動」を無事あなたに届けられ、あなたの人生に波がたつたか、それはまだわかりません。
でも、だから一度聞いてみてください。
私達は精一杯あなたに届けますから。

【ライブ予定】

5月19日（土）代官山 NOMAD
5月22日（火）北参道ストロボカフェ
⇒詳細はツヅリ・ツクリ公式サイトへ
6月10日（日）代官山 NOMAD ワンマンライブ
⇒本紙発行を前に Sold Out となっています。

【CD】4th ミニアルバム「そらのすその空」

2012年2月5日発売、3曲入り 1000円
ライブ会場、ツヅリ・ツクリ公式サイトで発売
1. さあ逃げろ少年よ 2. 張りつめた秋
3. 雨音ワルツ



CTIN では、ライブ写真の撮影に際して必ず事前にアーティストさん及びライブ会場、イベント主催者さんの了承を得た上でを行っています。会場の後方または側面壁際に構え、フラッシュは使わず、状況に応じてシャッター音の出ないカメラを使用するなど、他のお客様にご迷惑をお掛けしないよう努めています。

次号 Vol.8 はギター弾き語り夫婦デュオ、相模の風 THE めをとさんにご登場頂きます。

Live Report 4月14日・神田征二郎企画「重力」

会場：下北沢 BIG MOUTH

ギター弾き語り界にあの男が帰ってきた!!

ライブ活動休止 & 長崎帰省から約3年、神田征二郎さんによる久しぶりの本格的なライブが行われました。

昨今はカウンセラーとしての活動もあり、音楽活動はイベント「凄えポジティブ!!」ゲスト出演など、徐々に再開の様子ではありますが、「ヒマワリソング」を筆頭に相変わらず熱いライブを見せてくれました。

イベントタイトルにある「重力」について、神田さん自身もずっと模索し続けていたそうで、ライブの最後にお話ししてくれました。神田さんがつかんだ「重力」は「命」でした。ライブはまさに、そこに生きる命の表現。友情出演の ききまたくさん、バンドメンバーの居相毅さん、皐月さん、松本ちはやさん、そして神田征二郎さんご自身による、生きる力を精一杯込めた音楽がステージに展開されていました。



神田征二郎さん (Vo.&Gt.) は、居相毅さん (Harp)、皐月さん (Vo.&Cho.)、松本ちはやさん (Per.) と4人のバンドで出演



神田征二郎さん
ブログ「継続は力なり」
<http://kandadan.blog23.fc2.com/>



友情出演・ききまたく「アクセル」熱唱中
仲間拓さん (Vo.&Gt.)、to-ru さん (Vo.&Pf.)

Live Report

4月26日・大地穂ワンマンライブ 大地穂 Pure Song Book Vol.2 「スイの種」

会場：赤坂 Graffiti



大地穂さん
ブログ「穂な日々」
<http://ameblo.jp/ohchisui/>

大地穂 (おおち すい) さんの1年ぶりのワンマンライブが赤坂 Graffiti にて行われました。今回は作曲家・秋谷銀四郎さんのプロデュース、ピアノは板倉雅一さん、ギターは高慶 CO-K 卓史さんと、初めてのメンバーに囲まれてのワンマンライブとなりました。

穂さんのライブとといえば昭和歌謡曲のカバーが名物。今回は通常ライブよりもカバー比率が高めになっていました。中にはスターダストレビュー「木蓮の涙」など、割と最近の楽曲も含まれていました。

オリジナルもいい曲が多いんです。最近のお気に入り「エイエイオー」。

穂さんはお姉さんと共に北千住で居酒屋「Tampopo」を好調に運営中。お客さんには「Tampopo」の常連客の方々も多かったようです。

先日は東京マラソンを3時間台で完走、音楽だけでなく運動も頑張ってます。まさに健康を地で行くような大地穂さんの次回ライブは未定ですが、機会があれば是非皆さんにも歌を聞いて頂きたいです。



お姉さんから贈られたお花と



板倉さん (Pf.)、高慶さん (Gt.) と

Live Report

5月3日・きしのりこワンマンライブ 「私のわたし Vol.5」

会場：代官山 晴れたら空に豆まいて



きしのりこさん

2008年に始まった、きしのりこさんが誕生日近辺に開催してきた「私のわたし」シリーズ最終回。第一部はピアノ弾き語り中心に…だったのですが、この部分の司会をされていたうさぎさんによると、これは第一部ではなく前置きだったようです。

15分の休憩後に始まった第二部・・・というか本番ではKBS(きのこ BAND SPECIAL)が登場。三味線演奏あり、ラーメン屋をモチーフにしたコントあり、「ありがとう」が極まっ

ての涙あり、そして笑顔あり、多彩な表現を見せてくれました。「私のわたし」シリーズとしては終了だそうです、可愛いだけじゃない、芯の通ったアーティストさんなので、CTINとしては今後も重点的に応援を続けていきます。



第一部(?) ピアノ弾き語り



「日本の音」を伝えます



KBS (きのこ BAND SPECIAL) の皆さん。

右から maruyaMAX さん (Per.)、中島道博さん (Dr.)、西島健司さん (Ba.)、きしのりこさん (Vo.& 三味線)、春山弘臣さん (Gt.)、岸田晃司さん (笛)、to--ru さん (Pf.)。



限定フード「ひとりで頼みに行けるもん」(牛丼のご飯の代わりに豆腐)。他に「えせミルク」「えせレモネード」など楽曲にちなんだドリンクも。

花枝聖氏オーナー "Green World Cafe" 稲城市・京王よみうりランド駅前にオープン!



駅徒歩0分という条件のいい立地

ギター弾き語りシンガーソングライター花枝聖さんがオーナーを務めるカフェ「Green World Cafe」がオープンしました。

5月4日にオープンを記念したパーティーが行われ、聖さんゆかりのミュージシャンたちが多数集結、15時から20時頃にかけてライブを繰り上げました。

開演当初は生憎の雨模様でしたが、雨が上がると何と二重の虹が窓の外に広がり、オープンに花を添えました。

一般の皆様向けのオープンは12日土曜日からとなっています。

営業時間は11時から16時までと18時から23時まで。

場所は京王よみうりランド駅改札を出て右手すぐ、看板が見えます。

花枝聖さんはCTINとしても「花」[Slowtime Slowtime]のジャケット撮影、公式サイトの写真(聖橋等)、ライブ撮影でここ4年くらい、全面的に協力させて頂いています。いつの間にか稲城の自然に興味を持ち、お店を開くようにまになり、稲城市民の私としては嬉しい限りです。皆様の応援宜しくお願いします。



カフェの前途を祝して乾杯!



春山弘臣さんのライブに聴き入る皆さん



トリはオーナー花枝聖さんのライブ

2012・桜と秩父鉄道

秩父鉄道沿線の桜のピークは、熊谷・行田地区においては東京より約1週間遅れ、秩父・長瀬地区においてはそれよりさらに数日1週間遅れてやってきます。今年は熊谷・行田地区で4月第2週前半、秩父・長瀬地区で第2週後半にピークがやってきました。

今年特に残念だったのは、武州荒木～東行田間の桜並木において、並行する用水路の工事に伴い、以前撮影のための立ち位置となっていた場所が浸水してしまったこと。更に、同区間の線路側の枝が手入れで切られてしまったこと。以上の要因から、今年は同区間は付近で交差する行田バイパスからの俯瞰にとどめました。

また、今年はSLパレオエクスプレスが検査の都合から4月21日からの運転となり、桜の時期は試運転に留まりました。よって、平日にSL撮影地が賑わう現象が起きました。

では、今年の成果から何点をご覧ください。



1000系 1003F 武州荒木～東行田間にて
(行田バイパスから俯瞰) 2012.-4.-9 撮影



6000系 6202F 急行秩父路4号
ひろせ野鳥の森～大麻生間にて 2012.-4.13 撮影



SLパレオエクスプレス試運転 長瀬駅付近にて
2012.-4.13 撮影



デキ 108・デキ 301 回送
ひろせ野鳥の森～大麻生間にて 2012.-4.-9 撮影



1000系 1007F 長瀬～上長瀬間にて 2012.-4.13 撮影



1000系 1001F 上長瀬駅付近にて 2012.-4.13 撮影

Design Festa Vol.35



presents 秩父路総天然色

物販おしながき

【ポストカード】 すべて 1 枚バラは 100 円

- ①～⑦「新・なないろの電車たち」7 枚セット 600 円（新作、オフセット印刷）
 - ⑧～⑭「2010 年版なないろの電車たち」7 枚セット 500 円（インクジェット印刷）
 - ⑮～⑲「いろいろな仲間たち」（2011 年発売）15 枚セット 1000 円（インクジェット印刷）
 - ⑳～㉔「伊達な思い出」8 枚セット 700 円（2011 年 6 月伊達に旅する写真展で発売）
 - ㉕～㉙「花火セレクション 2011」5 枚セット 400 円（2011 年 12 月花火写真展で発売）
- 丸数字が、壁面のサンプルと対応しています。スタッフに番号を仰ってください。

【写真集】

- ◎ ミニ写真集 秩父路総天然色 1 冊 300 円（新作、B6 判 16 ページ）
- ◎ 伊達に旅する写真集 1 冊 800 円（A5 判 32 ページ）

【A4 写真】 1 枚 500 円

展示写真と同じものをご用意しています。テーブル上のサンプルをご覧ください。

【おすすめイベント in 仙台】

@ naopop presents

TOHOKU HAPPY HOLIDAY VOL.1

【日時】 5 月 26 日（土）開場 14 時 30 分 開演 15 時 00 分

【場所】 仙台・HEAVEN（仙台市青葉区国分町 3-1-12 山下ビル B1）※最寄駅→仙台市営地下鉄 勾当台公園駅より徒歩約 5 分

【料金】 2500 円 + 1 ドリンク 500 円

【出演】 ※ 50 音順であり、出演順とは異なります

<1 部>（15 時～18 時）

小山内創祐（青森）、寒椿（宮城）、ハガマコト（宮城）、藤原右裕（東京）、MyPiano（宮城）、モナコ 90000（宮城）

<2 部>（18 時 20 分～21 時 25 分）

ave（福島）、だいじゅ（東京）、@ なおポップ（宮城）、日食なつこ（岩手）、藤田悠治（東京）、代々木原シゲル（東京）

※ 1 部と 2 部の間には、ミュージシャンたちの絵心が丸裸に！即席お絵描きコーナーあり！

※定員あり

※ご予約は右の専用アドレスで承ります。naopop_info@yahoo.co.jp

（お名前、枚数、お目当ての出演者を明記の上送信してください。/こちらでお問い合わせも受付いたします。）

とにかく、いい歌を聴いて歌って笑おう！

東北在住の 8 組のミュージシャンと、東京からの 4 組のゲストミュージシャンを招いてのお祭りライブ。

ハッピーな休日を、東北で過ごしましょう！

40 年生きてきた、そこらの個人の人生になんて誰も興味はないかもしれないけれど、その個人が興味を持ってきたことをまとめてみれば、興味を持ってくれる人はもう少し増えるかもしれない。そんな展示をやります。

「生誕 40 周年記念祭 (仮)」

場所：デザイン・フェスタ・ギャラリー原宿 WEST1-B
日時：6 月 16 日 (土) 11:00 ~ 20:00 / 6 月 17 日 (日) 11:00 ~ 18:00



伊達に旅する写真集~仙台・宮城へ出かけよう~

発売中 !! 1 冊 800 円 (うち寄付金 300 円)

A5 判 32 ページに、仙台・宮城の鉄道・観光写真を凝縮しています。

売り上げのうち、1 冊 300 円分については、宮城県を中心とした被災地支援活動に活用して頂くよう、寄付を行います。(CTIN 出展の展示会場、牛たん炭焼 利久 東七番丁店で販売。他は河野までお問い合わせください。)



笑顔咲くたび
伊達な旅
仙台・宮城

Sendai & Miyagi, where smiles blossom

仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン

4 月 1 日から 6 月 30 日まで開催中 <http://sendaimiyagidc.jp/>



JR6 社による大型観光キャンペーン「仙台・宮城ディスティネーションキャンペーン」が来年 4 月から 6 月まで開催されますが、それに先立ち、「仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン」が開催されています。是非、宮城県に足を運んで頂き、現地の空気を感じて頂き、また、宮城の新たな魅力を発見して頂けると幸いです。

配布ご協力店大募集 !!

フリーペーパー「101」は、カフェ、ライブハウス、ギャラリーなどを訪れるお客様に気軽にご覧頂けるフリーペーパーを目指しています。現時点ではこれといった御礼も出来ませんが (せめてお名前だけでも紙面で紹介させて頂きます。)、配布にご協力頂けるお店の方もしくはアーティスト様、何卒、メール、Twitter で、あるいは直接お会いしたときなどお声掛け頂きたく、宜しくお願い致します。

【Vol.6 配布ご協力ありがとうございます。】(順不同)

- ★牛たん 炭焼 利久 東七番丁店様 (宮城県仙台市) ★ホシカワカフェ様 (埼玉県熊谷市) ★恵比寿天窓 .switch 様 (東京都渋谷区)
- ★銀座 Miiya Cafe 様 (東京都中央区) ★赤坂 Graffiti 様 (東京都港区) ★代官山 NOMAD 様 (東京都渋谷区)
- ★デザイン・フェスタ・ギャラリー原宿様 (東京都渋谷区) ★Green World Cafe 様 (東京都稲城市)
- ★錦糸町 PAPPY'S 様 (東京都墨田区) ★Live inn 唄屋様 (宮城県仙台市)
- ★相模の風 THE めをと様 ★やもとなおこ様 ★furani 様

【名称「101」の由来】本紙は Vol.3 まで CTIN Press の名称で発行して参りましたが、皆様により親しみやすい名称を、と考え、Vol.4 より名称を「101 (いちまるいち)」と改めております。CTIN の活動の原点であり、秩父鉄道 1000 系電車の改造元である国鉄 (JR) 101 系電車が語源です。101 系は現在日本を走る通勤電車の基礎を築いた車両であり、シンプルなデザインの中に機能美を持ち合わせています。CTIN の活動が常にこの 101 系または流れを受け継ぐ車両たちの影響下にあること、また、101 系の名前は「いの一番」という言葉に喩えられますが、常に皆さんの「いの一番」でありたい、という願いを込め、この名前を採用しました。引き続きご愛顧のほど、宜しくお願い致します。

あとがき

ただでさえ大変なデザフェス直前時期。

そこに頁倍増のフリーペーパー編集をぶち込もうなど、自殺行為であることを実感しました。盛りだくさんの構成、お楽しみいただけましたでしょうか。

次号、Vol.8 は通常構成に戻り、6 月 14 日 (木)、河野の誕生日に発行予定です。

